

# ネットワークカメラ モニタリングユニット

## 品番 **YS-1000** 取扱説明書

保証書付き



**ALCUN**  
Network camera monitoring unit エループ

# 目次

## はじめに

- ・商品概要 ..... 3
- ・システム構成 ..... 3
- ・付属品をご確認ください ..... 4
- ・商標および登録商標について ..... 4
- ・略称について ..... 4
- ・GPL/LGPL について ..... 4
- ・著作権について ..... 4
- ・免責について ..... 5
- ・ネットワークに関するお願い ..... 5
- ・個人情報の保護について ..... 5
- ・安全上のご注意 ..... 6
- ・取扱い上のお願ひ ..... 6

## 設置・設定編

- ・各部の名称と働き ..... 9
- ・モニタリングまでの流れ ..... 11
- ・モニターを接続する ..... 12
- ・カメラを接続する ..... 13
- ・HDD を接続する ..... 14
- ・メニューについて ..... 15
- ・初回設定 ..... 17
- ・表示設定 ..... 21
- ・録画設定 ..... 22
- ・カメラ設定 ..... 25
- ・本体設定 ..... 32

## 操作編

- ・電源を入れる・電源を切る ..... 36
- ・モニタリング画面について ..... 37
- ・単画面で表示する ..... 39
- ・4 画面で表示する ..... 40
- ・シーケンスして表示する ..... 41
- ・カメラを操作する ..... 42
- ・再生する ..... 43

## 付録

- ・設定項目一覧 ..... 46
- ・故障かな?! と思ったら ..... 48
- ・用語集 ..... 53
- ・仕様 ..... 54
- ・保証とアフターサービス ..... 55

本書中に記載している別売り品などの情報は 2011 年 4 月現在のものです。  
最新の情報は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

# はじめに

## ■ 商品概要

YS-1000 (以下、本機) は、最大8台のネットワークカメラ (以下、カメラ) の画像をモニタリングすることができるネットワークカメラ モニタリングユニットです。

## 特徴

### 高精細画像監視・録画

最大1920×1080の画像サイズに対応し、モニタリングや画像の録画が行えます。また、動画圧縮方式H.264にも対応し、高精細画像の長時間録画を実現しています。

### かんたん設定

かんたん設定を行うことで、すぐにネットワークカメラのモニタリングを開始できます。わずらわしいネットワークの設定を行う必要がありません。

### リモコン操作

設定・操作はすべて付属のリモコンから行います。ワイヤレスな操作を実現しています。

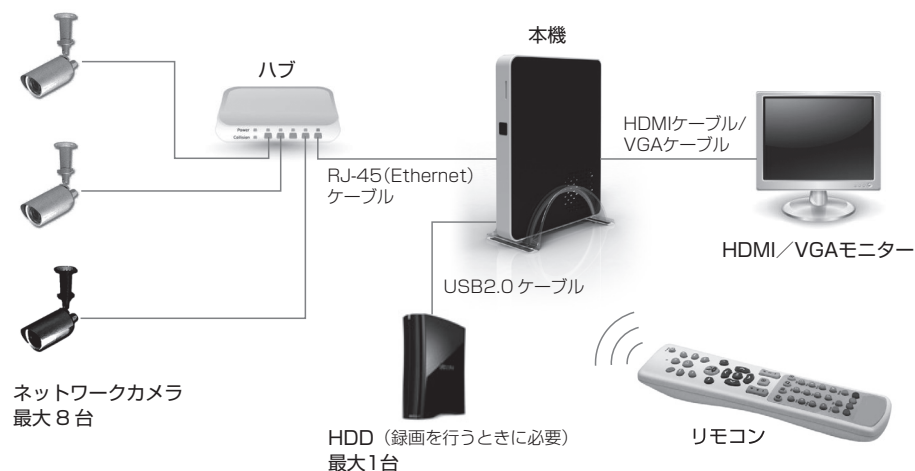
### USB 接続型外付けハードディスクの使用

市販のUSB 接続型外付けハードディスク (以下、HDD) を接続することにより、最大4台のネットワークカメラの画像を録画することができます。

### HDMI 対応

本機は HDMI (High-Definition Multimedia Interface) に対応しているモニターを接続することができます。HDMI ケーブル (別売) を使って接続することにより、ネットワークカメラの画像や録画画像をより高品質に表示することができます。

## ■ システム構成



## ■ 付属品をご確認ください

- ・取扱説明書（本書）保証書付き
- ・かんたん導入ガイド
- ・ACアダプター、電源ケーブル
- ・スタンド
- ・リモコン
- ・単4形乾電池（試供品として2本）

## ■ 商標および登録商標について

- ・ aileunおよびエルアは、株式会社ワイ・ビー・エスの商標です。
- ・ HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- ・ その他の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

## ■ 略称について

本書では以下の略称を使用しています。

- ・ ネットワークカメラをカメラと表記しています。
- ・ スイッチングハブや、PoEハブをハブと表記しています。
- ・ USB接続型外付けハードディスクドライブをHDDと表記しています。
- ・ USB2.0ケーブルをUSBケーブルと表記しています。

## ■ GPL / LGPL について

- ・ 本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれます。
- ・ お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLに従い、複製、頒布および改変できます。
- ・ なお、ソースコードの内容などについてのご質問にはお答えしかねますので、あらかじめご了承ください。

## ■ 著作権について

GPL / LGPL その他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアを除き、本機に含まれるソフトウェア（当社が許諾を受けているソフトウェアを含みます。なお、当該第三者を以下「原権利者」とします）の著作権は、当社、および原権利者に帰属し、ソフトウェアの譲渡・コピー・逆アセンブル・逆コンパイル・リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本機に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

## ■ 免責について

- ・弊社は如何なる場合も、以下に関して一切の責任を負わないものとします。
  - (1) 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的阻害、および被害
  - (2) お客様の誤使用や不注意による損害または本機の破損など
  - (3) お客様による本機の分解、修理または改造がされた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
  - (4) 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、画像が表示・記録などできないことおよび記録した情報が消失したことで被る不便・損害・被害
  - (5) 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
  - (6) お客様による監視画像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とする如何なる損害賠償請求、クレームなど
  - (7) 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- ・なお本機は、カメラで監視している画像の録画と再生を行うことができますが、本機単独で犯罪などを防止するものではありません。

## ■ ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受ける可能性が考えられます。

- (1) 本機を経由した情報の漏えいや流出
- (2) 悪意を持った第三者による本機の不正操作
- (3) 悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策を含め、ネットワーク・セキュリティ施策を十分に行ってください。

- ・ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する
- ・管理パスワードは、定期的に変更する

## ■ 個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します（経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください）。

法律に従って、画像情報を適正にお取り扱いください。

## ■ 安全上のご注意

本書は、『設置・設定編』、『操作編』の二部からなっています。

本書の中で人への危害、財産への損害を防止するために、下記のような目印をつけています。これを無視した誤った使い方は、事故や損害の危険がありますので、十分ご注意ください。

本機の仕様やご注意に関しては、巻末をお読みください。

本書に記載された内容は、情報の提供のみを目的としており、予告無しに変更される事があります。

また、本書には正確な情報を記載するようにはしておりますが、万が一、誤りや不正確な記述があったときにも、弊社はいかなる責任、責務も負わないものとします。



### 禁止

してはいけない「禁止」内容です。



### 注意

負傷や損害等が発生する可能性が想定される内容です。



### 情報

作業・操作時に参考になりそうな内容です。

## ■ 取扱い上のお願い

### 使用上のお願い

#### 使用電源

消費電力の大きな機器（コピー機、空調機器など）と同じコンセントから電源をとらないでください。また、水滴や水しぶきのかからない場所で使用してください。電源ケーブル、およびACアダプターは本機専用です。

#### 使用温度範囲

本機の使用温度範囲は0℃～+35℃です。この温度範囲外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤作動の原因となります。

#### 内蔵バックアップ電池

- ・初めて使用するときは、48時間以上の連続通電をして、内蔵のバックアップ電池を充電してください。電池の充電が不十分な場合、停電の時に内部時計の時刻がずれたり、停電前の動作状態に正しく戻れない場合があります。
- ・内蔵バックアップ電池の消耗目安は5年です（使用条件によって異なります）。5年を目安に交換してください（ただし、この期間はあくまでも交換の目安であり、部品の寿命を保証するものではありません。寿命が過ぎると、電源を切ったときに時刻設定の内容などが保存されません。
- ・内蔵バックアップ電池を交換する際は、お買い上げの販売店にご相談ください。

#### 結露について

結露が発生すると故障の原因となりますのでご注意ください。

以下のような場合は、数時間程度放置して、結露がない状態にしてください。

- ・湿度の高いところ。
- ・暖房した直後の部屋。
- ・冷房されているところから、温度や湿度の高いところに移動したとき。

#### 使用するモニターについて

モニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。

### 長時間使用しない場合

機能に支障をきたす場合がありますので、1週間に1回程度、電源を入れて正しく動作することを確認してください。

### お手入れについて

- ・電源を切り、乾いた柔らかい布で拭いてください。ほこりが取れにくいときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布に染み込ませ、固く絞ってから軽く拭いてください。そのあと、乾いた柔らかい布で洗剤成分を完全に拭きとってください。
- ・シンナーやベンジンなど、揮発性の高いものは使用しないでください。
- ・化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

### 機器を譲渡・廃棄される場合

本機と共に使用する記憶媒体に記録された情報は、「個人情報」に該当する場合があります。本機が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合は、その取扱に十分注意し、お客様の責任において廃棄、譲渡、修理を行ってください。

### AVC Patent Portfolio Licenseについて

本機はAVC Patent Portfolio Licenseに基づき、以下の行為に関わる個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- (1) 画像情報をH.264ビデオ規格に準拠して（「H.264ビデオ」）エンコードすること。
- (2) 個人使用として記録されたH.264ビデオおよび、またはライセンスを受けているプロバイダーから入手したH.264ビデオを再生すること。詳細については<http://www.mpegla.com>をご参照ください。

## 設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。本機は屋内専用です。

### 以下の場所には設置しないでください

- ・直射日光の当たる場所
- ・振動の多い場所や衝撃が加わる場所
- ・スピーカーやテレビ、磁石など、強い磁力を発生するものの近く
- ・結露しやすい場所、温度差の激しい場所、水気（湿気）の多い場所
- ・厨房など蒸気や油分の多い場所
- ・傾斜のある場所
- ・ほこりがたまりやすい場所
- ・水滴や水しぶきがかかる場所
- ・本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所

### 放熱について

内部に熱がこもると、故障の原因となりますので、次のことに注意してください。

- ・通気口が塞がれないように、設置場所にはお気をつけてください。内臓の放熱ファンが正常に働かなくなります。
- ・放熱ファンは消耗品です。約20000時間を目安に交換してください。交換は販売店に御依頼ください。
- ・機器の側面、背面は壁面や他機器から10cm程度あけてください。

### 雑音源は避けてください

電灯線や冷蔵庫など雑音源にケーブルを近づけると、画像が乱れる場合があります。そのときは雑音源からできるだけ離すように配線する、または本機の位置を変えてください。

### リモコンについて

本機を複数台設置するなど、他のリモコン機器と合わせて設置するときには、リモコン操作が他の機器に影響しないよう間隔を空けて設置してください。

---

## 電源に関するご注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。  
故障、断線の恐れがありますので、ご注意ください。

本機に付属された電源ケーブル、および AC アダプター以外は使用しないでください。

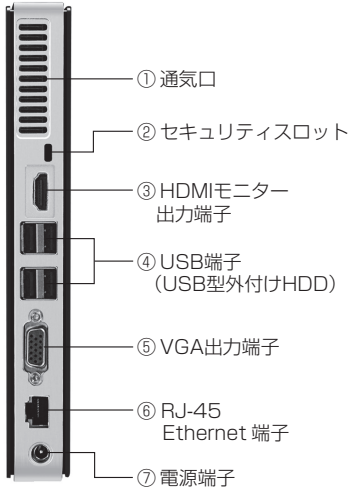
濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。  
感電の恐れがありますので、ご注意ください。



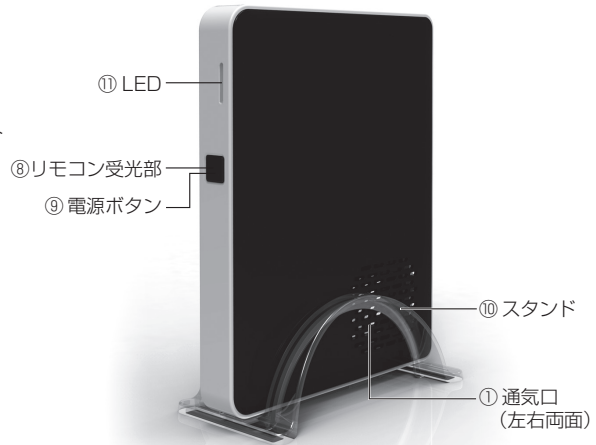
# 設置・設定編


## ■ 各部の名称と働き

### 背面



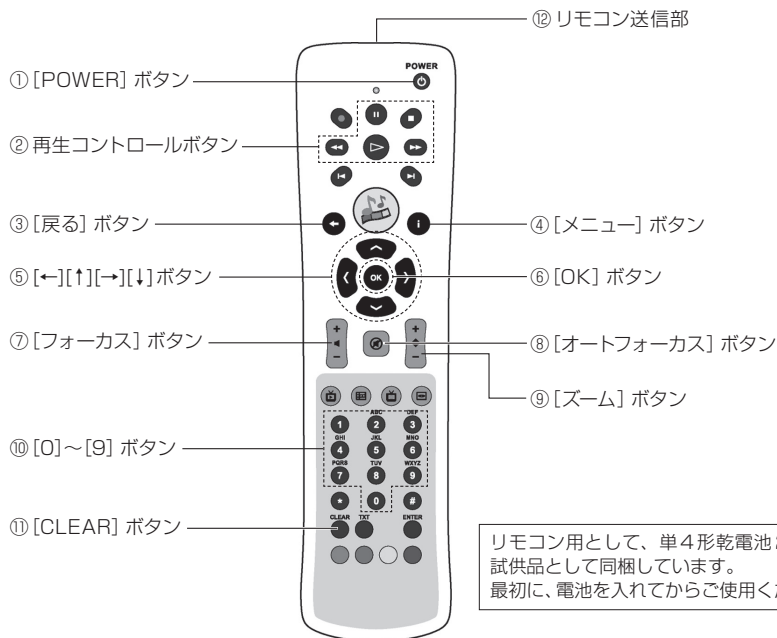
### 正面



 本機上面のフタは取り外さないでください。

- ① 通気口 : 本機の通気口です。ふさがないようにください。
- ② セキュリティスロット : 市販のセキュリティワイヤーを取り付けることができます。
- ③ HDMIモニター出力端子 : HDMIモニターを接続します。
- ④ USB端子 : HDDやUSBメモリーを接続します。
- ⑤ VGA出力端子 : VGAモニターを接続します。
- ⑥ RJ-45 Ethernet端子 : 本機とハブを接続します。
- ⑦ 電源端子 : 本機と付属のACアダプターを接続します。
- ⑧ リモコン受光部 : リモコンの受光部です。リモコンの送信部をこの受光部に向けて操作を行ってください。
- ⑨ 電源ボタン : 本機の電源を入れます。モニタリング中に使用すると、電源を切ることができます。
- ⑩ スタンド : 本機を立てるスタンドです。平らな場所をお選びください。
- ⑪ LED : 通電時に点灯します。リモコンの受光時には、一部点滅します。

## リモコン



リモコン用として、単4形乾電池2本を、  
試作品として同梱しています。  
最初に、電池を入れてからご使用ください。

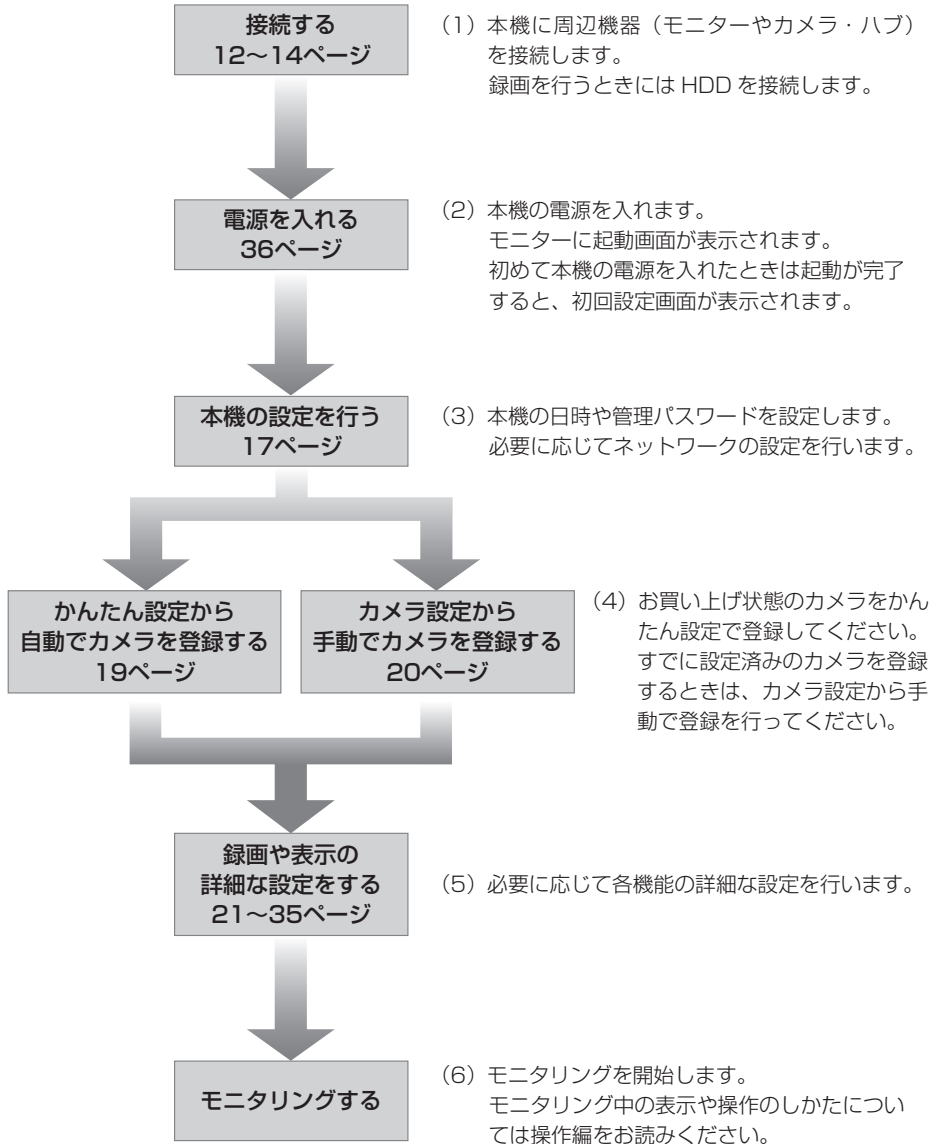


上図で数字のないボタンは、本機では使用しません。

- ① **【POWER】ボタン** : 本機の電源を入れます。  
また、モニタリング中に使用すると電源を切ることができます。
- ② **再生コントロールボタン** : 録画した画像を再生するときに使用します。
- ③ **【戻る】ボタン** : シーケンス表示するときに使用します。  
また、各メニューで入力をキャンセルするときにも使用します。
- ④ **【メニュー】ボタン** : メニューを表示するときに使用します。
- ⑤ **【←】【↑】【→】【↓】ボタン** : カメラのパン/チルト操作に使用します。  
また、各メニューでカーソル位置を移動するときにも使用します。
- ⑥ **【OK】ボタン** : カメラを4画面で表示するときに使用します。  
また、各メニューで選択を確定するときにも使用します。
- ⑦ **【フォーカス】ボタン** : カメラのフォーカス操作に使用します。
- ⑧ **【オートフォーカス】ボタン** : カメラのオートフォーカス機能を実行するときに使用します。
- ⑨ **【ズーム】ボタン** : カメラのズーム操作に使用します。
- ⑩ **【0】～【9】ボタン** : カメラを単画面で表示するときに使用します。  
また、各メニューで数字や文字を入力するときに使用します。
- ⑪ **【CLEAR】ボタン** : 各メニューで入力内容をクリアするときに使用します。
- ⑫ **リモコン送信部** : 本機のリモコン受光部に向けて操作してください。

## ■ モニタリングまでの流れ

本機でモニタリングを行うためには以下の流れで設置・設定を行います。  
各項目の具体的な設置・設定方法については項目内の参照ページをお読みください。



## ■ モニターを接続する

本機はHDMIモニター、またはVGAモニターでモニタリングを行います。  
HDMIケーブル、またはVGAケーブルで本機とモニターを接続します。



VGAモニターとHDMIモニターを同時に接続しても、同時に表示はできません。

モニターを必ず接続してください。本機が起動しません。

分配器や延長器を使用してモニターに接続するときには、推奨品をお使いください。

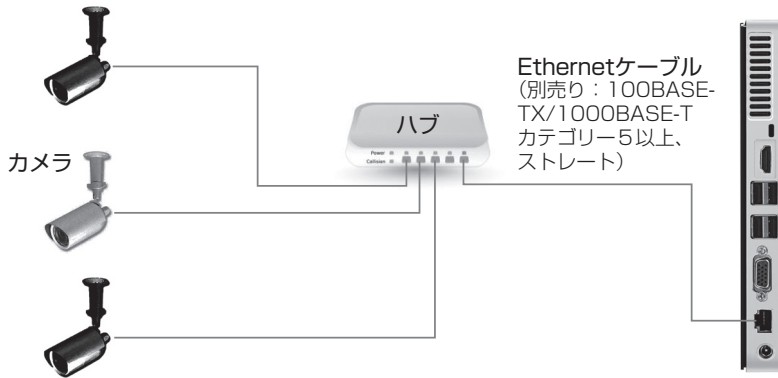
推奨品以外では、本機の画面が正しく表示されないことがあります。

分配器・延長器の推奨品は、サポートサイトをご確認ください。

サポートサイトについては、55ページをお読みください。

## ■ カメラを接続する

本機でモニタリングを行うカメラを接続します。  
本機、および最大8台のカメラをハブ経由で接続します。  
接続にはEthernetケーブル（ストレート）を使用します。



本機では、ルーターなどを使用した別サブネットへのカメラ接続や、HTTPプロキシなどを使用したカメラ接続をすることはできません。

本機をすでにお使いのネットワークに組み込むときには、ネットワークの決まりに従い正しく設定を行う必要があります。

推奨品以外のカメラを接続しないでください。  
本機が正しく動作できないことがあります。

本機とカメラを接続するハブはスイッチングハブを使用してください。

## ■ HDD を接続する

本機にHDDを接続するとHDDにカメラの画像を録画することができます。  
カメラの画像を録画するときは、HDDと本機をUSBケーブルで接続します。

**i** カメラの画像を録画しないときは、HDD を接続する必要はありません。



本機の電源を入れたまま HDD の電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりしないでください。

録画や再生ができなくなります。

本機以外で使用した HDD はそのまま使用しないでください。

録画や再生ができなくなります。

USB ポートについては以下のことを守ってください。

- ・ USB コネクタや本機に無理な力をかけないでください。破損の原因になります。
- ・ USB コネクタの向きを確認して正しく接続してください。
- ・ HDD は複数台接続しないでください。
- ・ USB 電源を使用した HDD は接続しないでください。

FAT32形式でフォーマットされたHDDを使用してください。

推奨品HDDは、お買い上げ状態でご使用いただくと、フォーマットは不要です。



HDD は持ち出せないように設置してください。

セキュリティワイヤーなどを使って、盗難などに気をつけてください。

推奨品以外の HDD を使用しないでください。録画や再生ができないことがあります。

本機の推奨品 HDD については 54 ページをお読みください。

本機で録画を行うためには、別途録画設定を行う必要があります。

録画設定については 22 ページをお読みください。

## ■ メニューについて

本機の設定や、再生などの操作はメニューから行います。  
ここではメニューの概要と操作方法を説明します。

### メニューの表示のしかたについて

1. リモコンの[メニュー]ボタンを押します。
2. 管理パスワードを入力するメッセージが表示されます。



3. リモコンの[0]～[9]ボタンを使用して、5桁の管理パスワードを入力します。  
(管理パスワードの初期設定値：11111)
4. 「OK」を押すと、メニューが表示されます。

**i** お買い上げ後、初めて電源を入れたときは初回設定画面が表示されます。  
本操作は不要です。

### メニュー画面について



- ① **タイトル** : メニューの各タイトルを表示します。
- ② **設定・操作項目** : 各メニューの設定・操作項目が表示されます。  
現在のカーソル位置は水色で表示されます。
- ③ **画面階層** : 現在のメニュー階層を表示します。  
メニュー階層が深いほど■の位置が右に表示されます。

## 基本的なメニュー操作のしかたについて

メニュー画面の操作はリモコンを使用して行います。  
ここではメニューの基本的な操作のしかたについて説明します。

### ■項目を選択する

[↑][→][↓][←] ボタンを使用して項目を選択します。

### ■項目内容を変更する

1. 変更を行いたい項目を選択して[OK]ボタンを押します。
2. 項目内容を選択するときは[↑][↓]ボタンを使用して変更したい内容に変更します。  
また、項目を入力するときには[0]～[9]ボタンを使用して、文字や数字の入力を行います。  
※文字の入力については「リモコンからの文字入力」をお読みください。
3. 項目の選択や入力が完了したら再度[OK]ボタンを押して入力した内容を確定します。



項目の変更中に変更内容をキャンセルする場合は、[戻る] ボタンを押します。

### ■項目内容を設定保存する（設定項目のみ）

1. [↑][→][↓][←] ボタンを使用して「設定保存」を選択します。
2. [OK] ボタンを押します。



設定できない値を入力するとエラーメッセージが表示されます。  
エラーメッセージと対策については 50 ページをお読みください。

### ■ひとつ上の階層のメニューを表示する

[戻る] を押します。

## リモコンからの文字入力

文字入力を行うときは、リモコンの[0]～[9]ボタンを使用します。  
同じボタンを連続して押すと、押すたびに入力される文字が切り替わります。  
入力した文字を確定して次の文字を入力するときには、[→]ボタンを使用します。

キー	入力される文字の順序									
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回
[1]	1	.	-	_	~	l				
[2]	a	b	c	A	B	C	2			
[3]	d	e	f	D	E	F	3			
[4]	g	h	i	G	H	I	4			
[5]	j	k	l	J	k	L	5			
[6]	m	n	o	M	N	O	6			
[7]	p	q	r	s	P	Q	R	S	7	
[8]	t	u	v	T	U	V	8			
[9]	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9	
[0]	0	!	#	\$	%	( )	+	.	-	
	.	:	=	^	_	'	{	}	~	0

[CLEAR] ボタンを押すと一つ前に入力された文字を削除します。

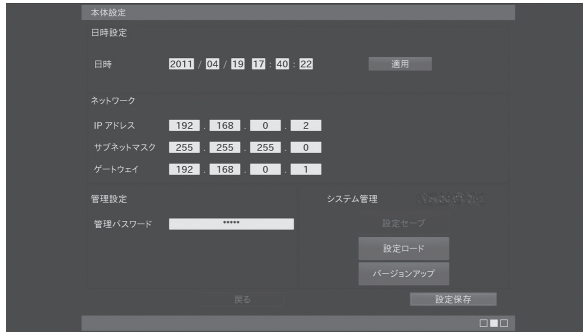


## ■ 初回設定

初めて本機を起動したときには、初回設定画面が表示されます。  
初回設定では、まず本機の日時や管理パスワードの設定を行います。  
次に、本機にカメラを登録します。

## ■ 本機の設定を行う

最初に本機の設定を行います。



### ■ 日時

本機に現在日時を設定します。  
年・月・日・時・分・秒の順に数字を入力します。  
すべての入力完了したら、「適用」を押して本機に日時を反映します。



**本機を正確な時刻で運用するため、1週間に1回程度本機の時刻を正確な時刻に合わせてください。**  
時刻の設定方法については32ページをお読みください。



本機に設定した日時は自動的にカメラにも反映されます。

### ■ ネットワーク

本機のIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。  
各項目を選択して数値を入力します。  
新たに本機およびカメラを設置するときには変更する必要はありません。  
すでにお使いのネットワーク環境に本機を組み込むときなどに変更してください。



**本機のネットワーク設定によっては、かんたん設定が正しく動作しない場合があります。かんたん設定を行う場合は、カメラ以外のネットワーク機器に以下のIPアドレスを使用しないでください。**

192.168.0.10  
192.168.0.90  
192.168.0.252  
192.168.0.253

---

### ■管理パスワード

本機の管理パスワードを設定します。

管理パスワードはメニューを表示するときと、電源を切るときに必要です。

項目を選択して5桁の数字を入力します。



本機に設定したパスワードは絶対に忘れないようにしてください。

### ■システム管理

本機の設定のセーブ・ロード、およびバージョンアップを行います。

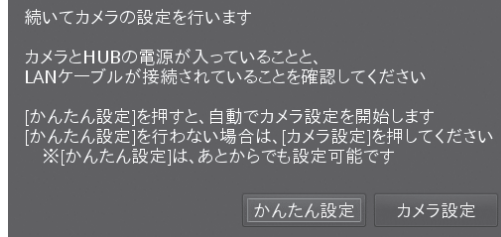


システム管理の各項目については 33 ページをお読みください。

すべての設定が完了したら、「設定保存」を押して、カメラの登録を行います（次ページ）。

## カメラを登録する

続いて、モニタリングを行うカメラを登録します。  
本機の設定が完了すると、以下のメッセージが表示されます。



お使いのネットワーク環境にあわせて、項目を選択します。

本機にカメラを登録するには、かんたん設定から自動でカメラを登録する方法と、カメラ設定から手動でカメラを登録する方法があります。

お買い上げ状態のカメラを登録するときは、かんたん設定より自動でカメラを登録してください。（本ページ）

すでに設定済みのカメラを登録するときは、カメラ設定よりIPアドレスを指定してカメラを登録してください。（20ページ）



**本機へのカメラ登録を正しく行うため、かんたん設定、およびカメラ設定はカメラの起動が終わってから行ってください。（カメラ機種により起動に5分程度必要なときがあります）**

### かんたん設定から自動でカメラを登録する

「かんたん設定」を選択すると、カメラを検索して自動で本機に登録しはじめます。  
本機にすべてのカメラが登録されるまでしばらくお待ちください。



#### ■カメラ名

登録したカメラのカメラ名が表示されます。かんたん設定では、本機が自動で割り当てます。

#### ■機種名

登録したカメラのカメラ機種名が表示されます。

#### ■IP アドレス

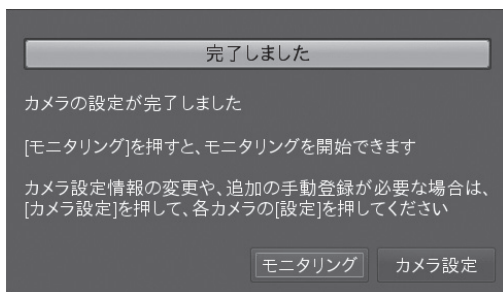
登録したカメラのIP アドレスが表示されます。



**登録が完了するまで、本機の実操作は行わないでください。**

**DHCP サーバーの設置されたネットワーク環境では、かんたん設定は行わないでください。**

すべてのカメラの登録が完了すると、完了メッセージが表示されます（次ページ）。



カメラのモニタリングを開始するときは、「モニタリング」を押します。さらにカメラへの詳細な設定を行うときは、「カメラ設定」を押します。カメラの詳細設定については 27 ページをお読みください。

### カメラ設定から手動でカメラを登録する

カメラ設定を選択すると、手動でカメラを本機に登録することができます。登録には以下のカメラの設定情報が必要です。

- ・登録するカメラの管理者名（または、管理者権限のあるユーザー名）、及びパスワード
- ・登録するカメラの IP アドレス
- ・登録するカメラのポート番号

**i** 登録したいカメラの設定情報をご不明なときは、お使いのネットワークの管理者にご確認ください。



#### ■登録

設定済みのカメラを登録するときに押します。

#### ■かんたん設定

かんたん設定を行うときに押します。

#### ■モニタリング

登録を完了してモニタリングを開始するときに押します。

「登録」を押してカメラの手動登録を開始します。手動でカメラを登録する方法については 26 ページをお読みください。

**i** その他の項目については 25 ページをお読みください。

## ■ 表示設定

本機に登録されたカメラの表示位置やシーケンスの設定など、本機の表示に関する設定を行います。メニューにて「表示設定」を押すと本画面が表示されます。



### ■表示位置

モニタリング画面の、カメラの表示位置を設定します。

また、シーケンス時のカメラの表示順番も本設定内容に従い動作します。

- 1～8：該当のカメラ名の画像を指定した番号の表示位置に表示します。
- ：該当のカメラ名の画像を表示しません。

### ■情報表示

モニタリング中に、情報表示を行うか、行わないかを設定します。

表示される内容については、37ページをお読みください。

- する\*：モニタリング中に情報表示を行います。
- しない：モニタリング中に情報表示を行いません。

### ■シーケンス（表示画面）

シーケンス表示中に、4画面でシーケンスを行うか、単画面でシーケンスを行うかを設定します。

- 単画面：単画面でシーケンスを行います。
- 4画面\*：4画面でシーケンスを行います。

### ■シーケンス（表示間隔）

シーケンスモニタリング時、画面を切り替える間隔を設定します。

5～60の範囲で秒数を数字で入力します。

すべての設定が完了したら「設定保存」を押します。



シーケンスについては、41ページをお読みください。

## 録画設定

カメラの録画に関する設定を行います。

本機に登録されたカメラに対して、最大4台まで録画ができます。

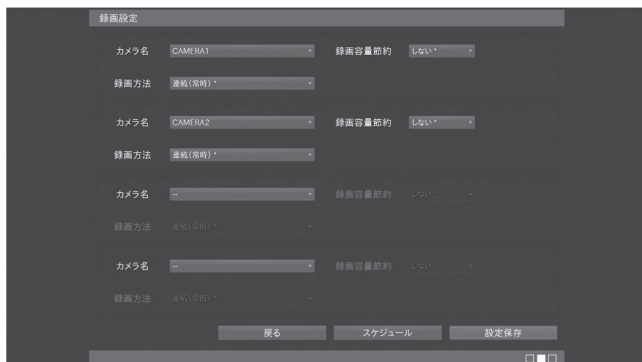
録画設定は、録画を行うカメラや録画方法を設定する録画設定と、録画のスケジュールを登録する録画スケジュールの2つの画面で設定します。



HDD が接続されていないときには、本画面は表示されません。

## 録画設定

メニューにて「録画設定」を押すと本画面が表示されます。



### ■カメラ名

録画するカメラのカメラ名を選択します。

録画を行わないときは、-- を選択します。

カメラ名：選択したカメラ名の画像を録画します。

-- \* : 録画しません。

### ■録画方法

カメラ名で指定したカメラに対して常時録画を行うか、設定したスケジュールに従い録画を行うかを設定します。

連続（常時）\*：本機の運用中は常時録画を行います。

スケジュール：設定したスケジュールに従い録画します。

別途スケジュールを設定する必要があります。



録画方法をスケジュールに設定したときには、必ずスケジュールの登録を行ってください。

スケジュールの登録方法については 23 ページをお読みください。

### ■録画容量節約

本設定を行うとフレームレートを約半分にして録画を行うことができます。再生画像のなめらかさは無くなりますが、HDDの録画時間を約2倍に延長することができます。

- する : フレームレートを約半分にして録画を行います。
- しない\* : フレームレートを変更せずに録画を行います。



カメラの配信フォーマットが H.264 に設定されているときは、本設定は変更できません。

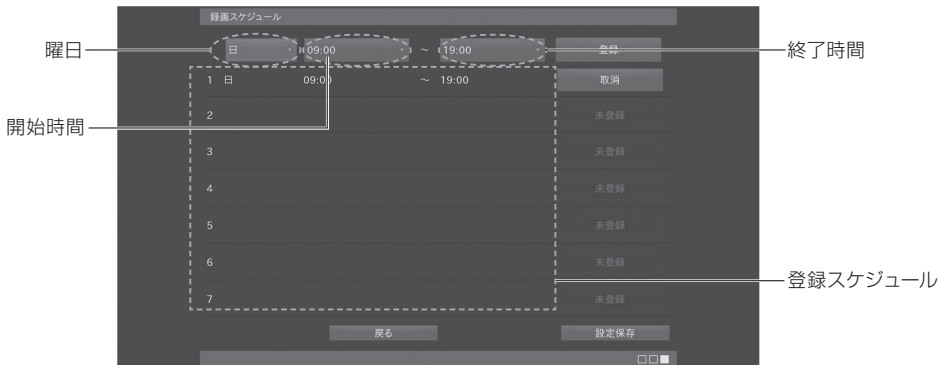
すべての設定が完了したら「設定保存」を押します。

## 録画スケジュール設定

録画設定の録画方法でスケジュールを設定したカメラの録画スケジュールを設定します。最大7つまでの録画スケジュールを設定できます。

また、本画面にて登録したスケジュールの削除もできます。

「録画設定」にて「スケジュール」を押すと本画面が表示されます。



スケジュール登録・取消後は、必ず「設定保存」を押してください。

### ■曜日

録画を行う曜日を設定します。「日」～「土」のいずれかを選択します。

項目を選択して [OK] ボタンを押すと、項目が開き選択できるようになります。

[↑] または [↓] ボタンで項目を選択し、再度 [OK] ボタンを押して項目を確認します。

### ■開始時間

スケジュールを行うときの開始時間を設定します。

00:00～24:00のいずれかを選択します。(30分単位)

項目を選択して [OK] ボタンを押すと、項目が開き選択できるようになります。

[↑] または [↓] ボタンで項目を選択し、再度 [OK] ボタンを押して項目を確認します。

### ■終了時間

スケジュールを行うときの終了時間を設定します。

00:30～翌08:00のいずれかを選択します。（30分単位）

項目を選択して[OK]ボタンを押すと、項目が開き選択できるようになります。

[↑] または [↓] ボタンで項目を選択し、再度 [OK] ボタンを押して項目を確定します。



翌〇〇：〇〇を設定すると、設定した曜日の翌日まで日付をまたいで録画できます。

### ■登録

設定した「曜日」、「開始時間」、「終了時間」でスケジュールを登録します。

登録されたスケジュールは、画面内の登録スケジュールに表示されます。



再度、「曜日」、「開始時間」、「終了時間」を設定し、登録を行うことで最大7つまでのスケジュール登録が可能です。

### ■取消

登録済みのスケジュール 1～7の内容を取り消します。

削除したいスケジュールの「取消」を押します。

確認メッセージにて「OK」を押します。



スケジュールを修正するときにも、一度スケジュールを取り消してから、修正した内容のスケジュールを登録してください。

すべての設定が完了したら「設定保存」を押します。



スケジュール録画を行うときは、正しい時刻で録画を行うため、1週間に1回程度本機の時刻を正確な時刻に合わせてください。

時刻の設定方法については 32 ページをお読みください。



## ■ カメラ設定

本機にカメラを登録したり、登録されたカメラの設定変更を行います。  
また、登録したカメラの削除も本画面より行います。  
本機とカメラの時刻がずれているときには、時刻補正を行うこともできます。  
メニューにて「カメラ設定」を押すと本画面が表示されます。

手動でカメラを登録するときは、26ページをお読みください。  
登録されたカメラの設定変更を行うときは、27ページをお読みください。  
登録されたカメラの時刻補正を行うときは、30ページをお読みください。  
登録されたカメラの登録削除を行うときは、31ページをお読みください。

カメラ名	機種名	IP アドレス	
1 CAMERA1	IPカメラ	192.168.0.3	設定
2 CAMERA2	IPカメラ	192.168.0.4	設定
3 CAMERA3	IPカメラ	192.168.0.5	設定
4 CAMERA4	IPカメラ	192.168.0.6	設定
5			登録
6			未登録
7			未登録
8			未登録

### ■カメラ名

登録されているカメラのカメラ名が表示されます。

### ■機種名

登録されているカメラのカメラ機種名が表示されます。

### ■ IP アドレス

登録されているカメラの IP アドレスが表示されます。

### ■登録

設定済みのカメラを手動で登録するときに使用します。  
カメラのユーザー名、パスワード、IP アドレス、及びポート番号を入力してカメラを登録します。



すでにカメラが 8 台登録されているときには、「登録」は表示されません。

### ■設定

選択したカメラの設定内容を変更するときに使用します。

### ■かんたん設定

お買い上げ状態のカメラを追加したときなど、後からかんたん設定を行うときに使用します。  
「かんたん設定」を押すと追加したカメラを検索して自動で本機に登録しはじめます。  
完了メッセージが表示されたら「完了」を押して登録を完了します。  
かんたん設定については 19 ページをお読みください。

## 手動でカメラを登録する

設定済みのカメラを本機に登録します。  
登録には以下のカメラの設定情報が必要です。

- ・登録するカメラの管理者名（または、管理者権限のあるユーザー名）、及びパスワード
- ・登録するカメラの IP アドレス
- ・登録するカメラの HTTP ポート番号

**i** 登録するカメラの設定情報がご不明なときは、お使いのネットワークの管理者にご確認ください。

カメラ設定画面にて「登録」を押します。  
カメラ詳細設定画面が表示されます。



### ■ユーザー名

登録するカメラの管理者名（または、管理者権限のあるユーザー名）を設定します。  
項目を選択して文字を入力します（最大 15 文字）。

### ■パスワード

入力した管理者名（または、管理者権限のあるユーザー名）のパスワードを設定します。  
項目を選択して文字を入力します（最大 15 文字）。

### ■IP アドレス

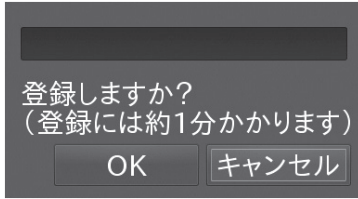
登録するカメラの IP アドレスを設定します。  
各項目を選択して数字を入力します。

### ■ポート番号

登録するカメラのポート番号（HTTP ポート番号）を設定します。  
項目を選択して数字を入力します。

すべての設定が完了したら「登録」を押します。  
確認メッセージが表示されます（次ページ）。

**i** 上記以外の設定項目は入力できません。  
本機がカメラ登録するときに自動で割り当てます。  
設定の変更を行うときは、本機にカメラを登録後に設定変更を行ってください。



「OK」を押すと、本機へのカメラ登録が開始されます。

約 1 分後、登録が完了すると、カメラ設定画面が表示されます。



手動登録したカメラのカメラ名は、すでに登録してあるカメラ名と重複するときには、カメラ名を変更する必要があります。



複数のカメラを手動登録するときは、カメラ設定より再度「登録」を押してください。

## 登録されたカメラの設定変更を行う

本機に登録済みのカメラの設定変更を行います。

カメラ設定画面にて設定を変更したいカメラの「設定」を押します。

カメラ詳細設定画面が表示されます。



### ■カメラ名

変更したいカメラ名を設定します。

項目を選択して文字を入力します。

### ■ユーザー名

変更したいユーザー名を設定します。

項目を選択して文字を入力します。



AXIS 社製のカメラは本項目を変更することはできません。

### ■パスワード

変更したいパスワードを設定します。

項目を選択して文字を入力します。

## ■ネットワーク

変更したい IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、およびポート番号を設定します。

各項目を選択して数字を入力します。



本機と別ネットワークにするなど、本機から通信できない値に設定しないでください。カメラとの通信が正しくできなくなります。

ポート番号には Well-known Port、およびカメラで使用しているポート番号を設定しないでください。

本機とカメラの通信ができなくなります。



通常はネットワーク設定を変更する必要はありません。

変更が必要なときは、お使いのネットワークの管理者にご相談の上、正しく設定してください。

## ■配信フォーマット

カメラの配信フォーマットを設定します。

M-JPEG\* : Motion JPEG 方式にてカメラより画像を取得します。

H.264 : H.264 方式にてカメラより画像を取得します。

M-JPEG 使用時に比べて録画時の HDD 使用量を節約できます。



お使いのカメラ機種により使用できない配信フォーマットがあります。

## ■画像サイズ

カメラの画像サイズを設定します。

画像サイズが大きいほど、画像がきめ細かく表示されますが、

録画時の HDD 使用量が大きくなります。

320×240～1920×1080 : 指定された画像サイズで、カメラから画像を取得します。



カメラの設定値が本機の表示性能を超えると画像の表示が正しく行われなくなります。


表示性能の目安についてはサポートサイトをご確認ください。

サポートサイトについては、55 ページをお読みください。

お使いのカメラ機種により使用できない画像サイズがあります。

### ■フレームレート

カメラのフレームレートを設定します。  
 フレームレートが大きいほど、画像がなめらかに表示されますが、  
 録画時のHDD使用量が多くなります。  
 5～30：指定されたフレームレートで、カメラから画像を取得します。

 カメラの設定値が本機の表示性能を超えると画像の表示が正しく行われなくなります。  
 表示性能の目安についてはサポートサイトをご確認ください。  
 サポートサイトについては、55 ページをお読みください。  
 お使いのカメラの機種により使用できないフレームレートがあります。

### ■日時表示

カメラの画像上に日時表示を行うか、行わないかを設定します。  
 する\*：カメラの画像上に日時を表示します。  
 しない：カメラの画像上に日時を表示しません。



**録画を行うカメラには、日時表示を行ってください。**  
 日時表示を行わないと、再生したときに録画時刻が確認できません。



お使いのカメラ機種により日時表示ができないことがあります。

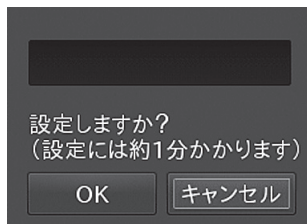
### ■上下反転

カメラの画像を上下反転するか、しないかを設定します。  
 する：カメラの画像を上下反転して表示します。  
 しない\*：カメラの画像を反転せずに表示します。



お使いのカメラ機種により上下反転ができないことがあります。

すべての設定が終了したら「設定保存」を押します。  
 確認メッセージが表示されます。



「OK」を押すと、カメラの設定変更が開始されます。  
 約1分後、変更が完了すると、カメラ設定画面が表示されます。



**録画中のカメラを設定変更すると、設定変更中の録画は行われません。**

## 時刻の補正を行う

本機に登録済みのカメラの時刻を本機の時刻に合わせます。  
カメラ設定画面にて、時刻に合わせたいカメラの「設定」を押します。  
設定変更用のカメラ詳細設定画面が表示されます。



「時刻補正」ボタンを押します。

カメラの時刻を補正しています  
しばらくお待ちください・・・

メッセージが表示され、カメラの時刻を本機の時刻に合わせます。カメラの時刻補正には、数分かかることがあります。

設定が完了するとカメラ詳細設定画面に戻ります。



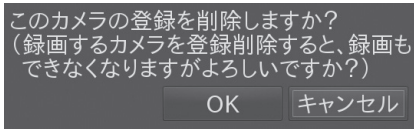
録画中のカメラを時刻補正すると、時刻補正中の録画は行われなくなることがあります。

## 登録されたカメラの登録削除を行う

本機に登録済みのカメラの登録削除を行います。  
 カメラ設定画面にて登録を削除したいカメラの「設定」を押します。  
 カメラ詳細設定画面が表示されます。



「登録削除」を押します。  
 確認メッセージが表示されます。



「OK」を押すと、カメラが登録削除されます。

## ■ 本体設定

本機の現在日時や管理パスワードなどを設定します。  
また、本機の設定データのセーブ、ロードなどの本機の管理もここで行います。  
メニューにて「本体設定」を押すと本画面が表示されます。

本機の設定データのセーブを行うときは、33ページをお読みください。  
本機の設定データのロードを行うときは、34ページをお読みください。  
ファームウェアのバージョンアップを行うときは、35ページをお読みください。



### ■日時

本機の日時を設定します。  
年・月・日・時・分・秒の順に数値を入力します。  
入力が完了したら、「適用（再起動）」を押します。  
日時の反映後、本機は自動的に再起動します。



本機を正確な時刻で運用するため、1週間に1回程度本機の時刻を正確な時刻に合わせてください。



本機に設定した日時は自動的にカメラにも反映されます。

### ■ネットワーク

本機のIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。  
各項目を選択して数字を入力します。



ネットワーク設定を変更すると、一時的にカメラと通信が取れなくなることがありますが、本機の異常ではありません。しばらくすると自動で復帰します。



あらたに本機およびカメラを設置するときは、変更する必要はありません。  
すでにご使用のネットワーク環境に本機を組み込むときには、  
ネットワーク環境に合わせて変更してください。



### ■管理パスワード

本機の管理パスワードを設定します。

管理パスワードはメニューを表示するときと、電源を切るときに必要です。

項目を選択して5桁の数字を入力します。

すべての設定が完了したら、「設定保存」を押します。



本機に設定したパスワードは絶対に忘れないようにしてください。

## 本機の設定データをセーブ（保存）する

本機のUSB端子にUSBメモリー（別売り）を挿入して、本機の設定内容のセーブ（保存）を行うことができます。

USBメモリーにセーブされた設定データは、ロード（読込）することができます。



**USBメモリーは初期化（フォーマット）してからご使用ください。**

正しく設定データのセーブが行えないことがあります。

また、本機以外のデータが入っているUSBメモリーを使用したときには、記録した情報が消失する可能性があります。



本機の不測の故障に備えて、設定セーブを行うことを推奨します。

推奨品以外のUSBメモリーを使用しないでください。

正しく設定データの保存ができないことがあります。

設定データのセーブを行います  
よろしいですか？  
(設定データをセーブするUSBメモリーを  
挿入して[OK]を押してください)

OK

キャンセル

本体設定画面より、「設定セーブ」を押します。

確認メッセージが表示されます。

本機のUSB端子にUSBメモリー（別売り）を挿入して「OK」を押します。



**USB端子や本機に無理な力をかけないでください。破損の原因になります。**

USBポートは端子の向きを確認して正しく接続してください。

設定データのセーブが完了しました  
USBメモリーを取り外して[OK]を  
押してください

OK

キャンセル

セーブが完了すると、自動で完了メッセージが表示されます。

「OK」を押して、完了メッセージを閉じ、USBメモリーを取り外します。



**本機の設定データが入った USB メモリーは他の機器で使用しないでください。**  
本機で設定をロードするときに正しく設定データのロードができなくなることがあります。

**本機の設定データにはカメラのユーザー名やパスワードなどのセキュリティに関する情報が含まれます。**  
取り扱いにご注意ください。

## 本機の設定データをロード（読込）する

USBメモリーにてセーブされた設定データを、ロード（読込）します。  
ロードを行うためには、あらかじめ設定データがセーブされたUSBメモリーが必要です。  
設定データのセーブについては 33 ページをお読みください。

設定データのロードを行います  
よろしいですか？  
(設定データをロードするUSBメモリーを  
挿入して[OK]を押してください)

OK

キャンセル

本体設定画面より、「設定ロード」を押します。

確認メッセージが表示されます。  
本機のUSB端子にUSBメモリー（別売り）を挿入して「OK」を押します。



**USB端子や本機に無理な力をかけないでください。破損の原因になります。**

**USBポートは端子の向きを確認して正しく接続してください。**

設定データのロードが完了しました  
まもなく本機は自動的に再起動します  
しばらくお待ちください・・・

OK

キャンセル

ロードが完了すると、完了メッセージが表示されます。

約5秒程度経過すると、本機は自動的に再起動し、ロードされた設定で動作します。





**本機の再起動が完了するまでは、本機を操作しないでください。**


モニタリング画面が表示されたら、USBメモリーを取り外します。

## 本機のファームウェアをバージョンアップする

本機の USB 端子に本機のファームウェアが入った USB メモリー（別売り）を挿入することにより、ソフトウェアのバージョンアップを行うことができます。

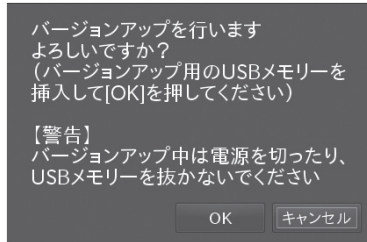
 最新のファームウェアはサポートサイトより入手できます。  
サポートサイトについては、55 ページをお読みください。

 **USB メモリーは初期化（フォーマット）してからご使用ください。**  
正しくファームウェアのバージョンアップが行えないことがあります。また、本機以外のデータが入っている USB メモリーを使用したときには、録画した情報が消失する可能性があります。


 推奨品以外の USB メモリーを使用しないでください。  
正しくファームウェアのバージョンアップができないことがあります。

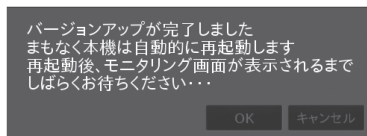
入手したファームウェアは USB メモリーのルート・ディレクトリーにコピーします。  
ファイル名：aileun.tar.gz

本体設定画面より、「バージョンアップ」を押します。




確認メッセージが表示されます。  
本機の USB 端子に本機のファームウェアが入った USB メモリーを挿入して、「OK」を押します。  
バージョンアップが完了すると、完了メッセージが表示されます。

 **USB 端子や本機に無理な力をかけないでください。破損の原因になります。**  
USB ポートは端子の向きを確認して正しく接続してください。



約 5 秒程度経過すると、本機は自動的に再起動します。その後、起動画面で新しいソフトウェアの展開が行われます。  
モニタリング画面が表示されるまでは本機を操作しないでください。


 **バージョンアップの開始後、モニタリング画面が表示されるまでの間は、絶対に本機の電源を切らないでください。**  
バージョンアップ中に電源を切ると、本機を起動することができなくなります。

## 操作編

### ■ 電源を入れる・電源を切る

#### 電源を入れる

本体正面にある電源ボタン、またはリモコンの [POWER] ボタンを押します。  
起動画面が表示され、数分後にモニタリング画面が表示されます。

 お買い上げ後、最初に電源を入れたときは初回設定画面が表示されます。  
初回設定については 17 ページをお読みください。

#### 電源を切る

モニタリング画面を表示中に、本体正面の電源ボタン、またはリモコンの [POWER] ボタンを押します。

管理パスワードを入力するメッセージが表示されるので、[0] ~ [9] ボタンを使用して管理パスワードを入力し、「OK」を押します。

(管理パスワードの初期設定値：11111)

管理パスワードが正しく入力されると、電源を切るためのメッセージが表示されますので、「電源オフ」を押します。



録画中、上記手順以外の方法で電源を切ると録画データを破壊し、再生不能となる場合があります。

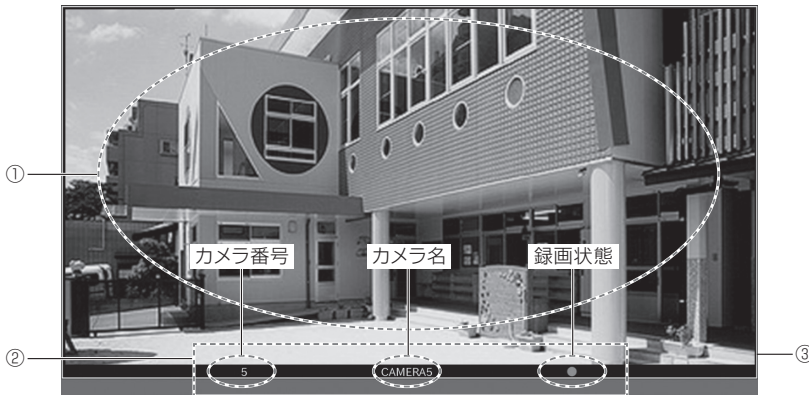
## ■ モニタリング画面について

### 表示について

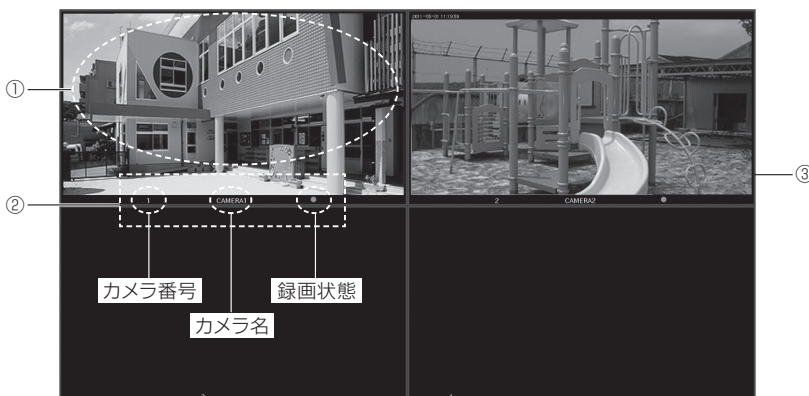
本機を起動すると、モニタリング画面が表示されます。  
 本機のライブ画像の表示はモニタリング画面で行います。  
 モニタリング画面では、ライブ画像を単画面、4画面、およびシーケンス表示することができます。

また情報表示を行うことで、カメラ名や録画状態を表示することもできます。  
 情報表示は本機の表示設定より行います。  
 表示設定については21ページをお読みください。

#### 単画面表示



#### 4画面表示



- ① 画像表示部：ライブ画像が表示されます。単画面、4画面で表示できます。
- ② 情報表示部：カメラ番号、カメラ名、および録画状態が表示されます。
- ③ 画像表示枠：単画面・4画面表示中は白く表示されます。シーケンス中は青く表示されます。

## エラー表示について

本機では、モニタリング中にエラーが発生すると、画面下にエラー表示を行います。エラー表示は以下のときに行います。

- ・カメラと通信ができなくなったとき
- ・録画ができなくなったとき
- ・HDD が故障したとき

### カメラと通信ができなくなったときのエラー表示



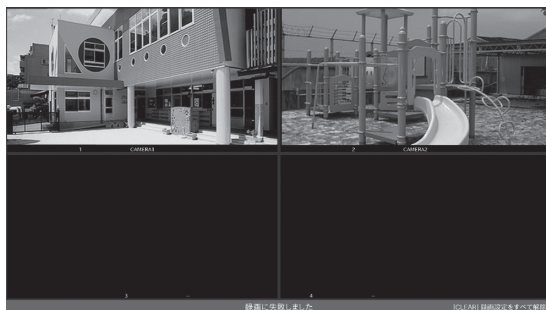
**i** カメラのエラー時は、「カメラ設定」で登録したカメラ番号が表示されます。（モニターに表示されている番号ではなく、各カメラを登録したときのカメラ番号）

エラー表示に、「通信できないカメラがあります（カメラ番号：○/○/○）」と表示されます。（○はカメラ番号）

カメラのネットワーク接続や電源、ハブのネットワーク接続や電源などを確認してください。正常にカメラ通信ができるようになると、エラー表示は自動的に消えます。

**i** エラーが発生しているカメラを登録削除しても、エラー表示を消すことができます。

### 録画ができなくなったときのエラー表示



エラー表示に、「録画に失敗しました」と表示されます。

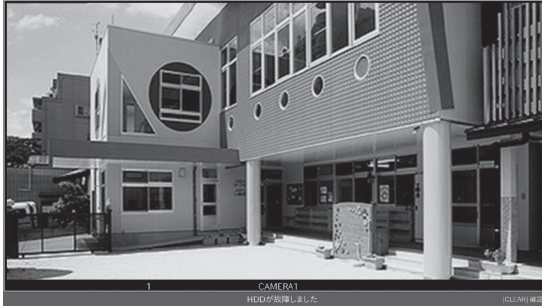
録画エラーが発生したら、HDDの接続や電源などを確認してください。

正常に録画が行える状態になると、エラー表示は自動的に消えます。

**i** 録画エラーは、モニタリング画面でリモコンの [CLEAR] ボタンを押して、録画設定を消すことで解除できます。

再度録画を行うときは、状態の復帰後に録画設定をしておいてください。

### HDDが故障したときのエラー表示



エラー表示に、「HDD が故障しました」と表示されます。録画データの書込や読込が正しく行われない状態が継続して発生しています。

[CLEAR] ボタンを押すとエラー表示が消えます。

このエラー表示がされたときは、速やかに HDD を交換してください。

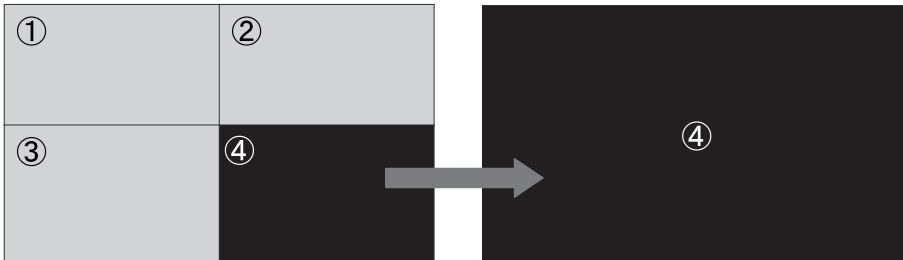


本機の電源を不正規な操作で切ったり、本機の電源を入れたまま HDD の電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりすると、このエラー表示がされることがあります。

そのときは、HDD を FAT32 形式でフォーマットしなおしてください。

### ■ 単画面で表示する

カメラの画像を単画面で表示します。



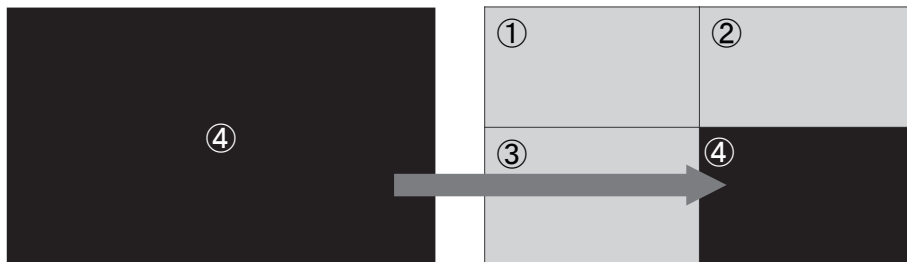
モニタリング画面でリモコンの [1] ~ [8] ボタンを押すと対応する表示位置のカメラの画像が単画面で表示されます。



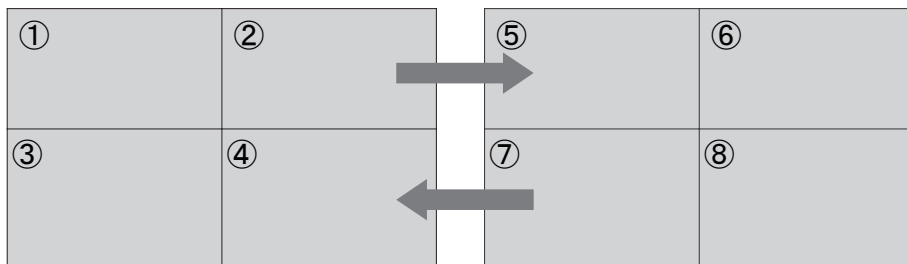
登録されていない表示位置のカメラの画像は選択できません。

## ■ 4画面で表示する

カメラの画像を4画面で表示します。



モニタリング画面でリモコンの [OK] ボタンを押すと表示位置 1 ~ 4、または 5 ~ 8 のカメラの画像が 4 画面で表示されます。



4画面表示中に、再度リモコンの [OK] ボタンを押すと次画面のカメラの画像が 4画面で表示されます。

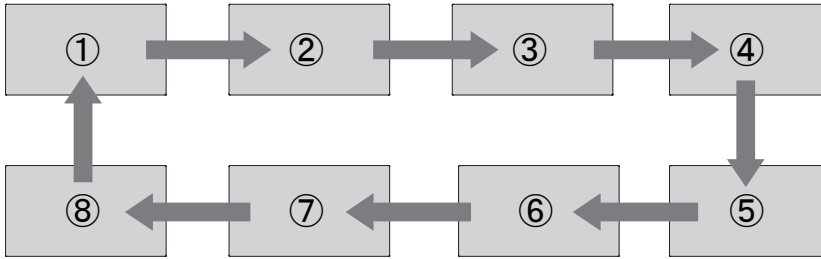
以降、[OK] ボタンを押すごとに、4画面が切り替わって表示されます。



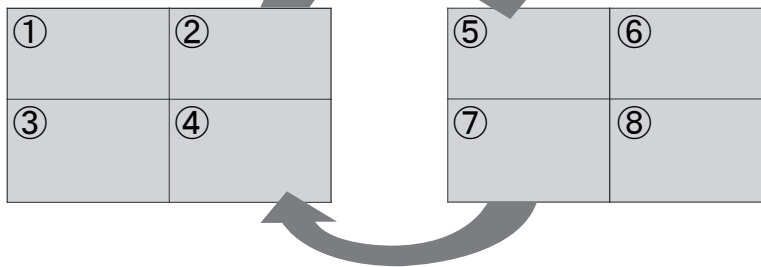
## ■ シーケンスして表示する

本機では、カメラの画像を決められた間隔で自動的に切り替えて表示することができます（シーケンス）。

### 単画面シーケンス



### 4画面シーケンス



単画面で切り替えて表示する単画面シーケンスと4画面で切り替えて表示する4画面シーケンスの設定があります。

また、画像を切り替える間隔を設定することもできます。

各シーケンスの設定は表示設定で変更できます。

詳細な設定方法については21ページをお読みください。

**i** 登録されていない表示位置のカメラの画像はシーケンス表示されません。

## シーケンス表示を開始する

単画面、または4画面表示中にリモコンの[戻る]ボタンを押すとシーケンス表示が開始されます。

## シーケンス表示を停止する

シーケンス表示中にリモコンの[戻る]ボタンを押すとシーケンス表示が停止されます。

## ■ カメラを操作する

単画面でカメラ画像を表示しているときに、以下のカメラ操作を行うことができます。

- ・パン/チルト : カメラ画像の水平位置、または垂直位置を調節します。
- ・ズーム (光学) : カメラ画像を望遠表示、または広角表示します。
- ・フォーカス : カメラ画像の焦点を調節します。



お使いのカメラ機種によりカメラ操作ができないことがあります。

詳しくは、サポートサイトをご確認ください。サポートサイトについては、55ページをお読みください。

## パン/チルトを操作する

カメラ画像の水平位置、または垂直位置を調節します。

操作を行うカメラを単画面で表示します。

カメラを単画面で表示する方法は 39 ページをお読みください。

リモコンの [↑][↓] ボタンを押して、チルト (垂直) 位置を調節します。

リモコンの [←][→] ボタンを押して、パン (水平) 位置を調節します。

## ズームを操作する

カメラ画像を望遠表示、または広角表示します。

操作を行うカメラを単画面で表示します。

カメラを単画面で表示する方法は 39 ページをお読みください。

リモコンの [ズーム] ボタンを押して、ズーム操作します。

+ : カメラの画像を望遠表示します。

- : カメラの画像を広角表示します。

## フォーカスを操作する

カメラ画像の焦点を調節します。

操作を行うカメラを単画面で表示します。

カメラを単画面で表示する方法は 39 ページを参照してください。

リモコンの [フォーカス] ボタンを押して、フォーカスを調節します。

+ : カメラの焦点を遠くに調節します。

- : カメラの焦点を近くに調節します。

また、リモコンの [オートフォーカス] ボタンを押すと、自動で焦点を調節することができます。

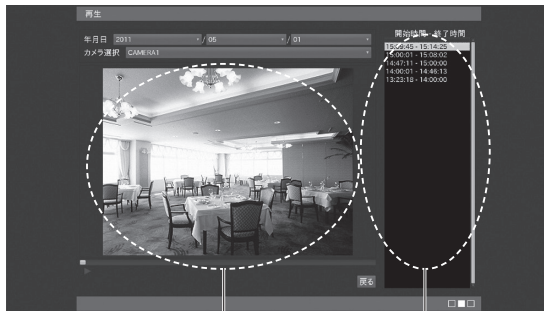
## ■ 再生する

HDD に録画した画像を再生することができます。  
再生画像の一時停止や、高速再生ができます。  
再生は再生画面より行います。

**i** HDD が接続されていないときには、本画面は表示されません。

メニューを表示し「再生」を押すと再生画面が表示されます。  
メニューの表示方法は 15 ページをお読みください。

## 再生画面について



再生画像表示エリア

録画画像一覧

### ■年月日

再生を行う録画画像の年月日を選択します。  
各項目を選択して [ ↑ ] [ ↓ ] ボタンで値を変更して、[OK] ボタンで確定します。  
— 表示されているときには、録画データがありません。

### ■カメラ選択

再生を行うカメラを選択します。  
項目を選択して [ ↑ ] [ ↓ ] ボタンで値を変更して、[OK] ボタンで確定します。  
— 表示されているときには、カメラが選択されていません。

### ■開始時間 - 終了時間

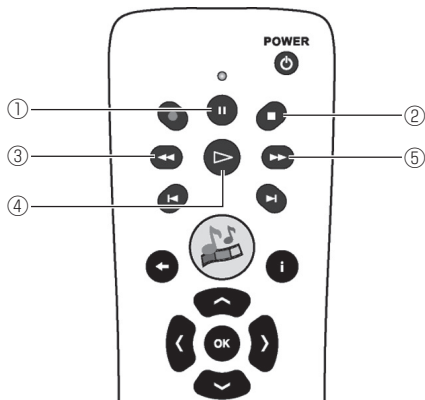
年月日、およびカメラ選択によって選択された範囲の録画画像の一覧が表示されます。

**i** 年月日、およびカメラが選択されていないときには、リストは表示されません。  
該当の日付、およびカメラを選択しても、録画データが存在しないときにはリストは表示されません。

録画データが多いときに、再生画面を表示したり、日付を変更すると、数秒間、操作ができなくなることがありますが、異常ではありません。

## 再生中の操作について

再生中の操作はリモコンのボタンを使って行います。  
ここではその操作方法を説明します。



- ① [一時停止]ボタン : 再生画像を現在の再生位置で一時停止して表示します。
- ② [停止]ボタン : 再生を停止します。
- ③ [早戻し]ボタン : 再生画像を早戻し再生します。早戻し再生中に操作すると再生速度を切り替えて再生します。
- ④ [再生]ボタン : 再生画像を順方向に等倍再生します。
- ⑤ [早送り]ボタン : 再生画像を早送り再生します。早送り再生中に操作すると再生速度を切り替えて再生します。

### 再生を開始する

開始時間 - 終了時間の録画画像一覧より、再生したい時刻を選択して [OK] ボタンを押します。

再生画像表示エリアに該当時刻の再生画像が表示されます。



[再生] ボタンを押しても再生を開始できません。

### 再生を停止する

再生中に [停止] ボタンを押します。

再生画像表示エリアの再生画像が表示されなくなります。

### 再生を一時停止する

再生中、早戻し再生中、または早送り再生中に [一時停止] ボタンを押します。

再生を再開するには [再生] ボタンを押します。

### 早戻し再生する

再生中に [早戻し] ボタンを押します。◀◀X2 再生が開始されます。  
早戻し再生中に [早戻し] ボタンを押すと再生速度が ◀◀X2 → ◀◀X4 と切り替わります。  
最大 ◀◀X8 再生ができます。

### 早送り再生する

再生中に [早送り] ボタンを押します。▶▶X2 再生が開始されます。  
早送り再生中に [早送り] ボタンを押すと再生速度が ▶▶X2 → ▶▶X4 と切り替わります。  
最大 ▶▶X8 再生ができます。

### 連続再生

再生画像の終了時刻になると、自動的に次の録画データの開始時刻から再生を行います (連続再生)。

録画された時刻に従い最大 1 日分の録画データを連続して再生できます。  
早送り再生中は速度を維持したまま連続再生を行います。



早戻し再生中、連続再生は行いません。

## 録画画像一覧の表示について

録画画像の一覧表示には再生画面を表示したときに正しく録画されている時間のみ表示されます。

以下のような録画画像は表示されません。

- カメラと通信ができなかったときの画像。
- 不正規に本機の電源を切ったときの画像 (最大 1 時間分)。
- HDD と通信ができなかったときの画像。
- 本機の電源が切れているときの画像。
- HDD の容量が不足したことにより、上書きされた画像。



録画を行ったあとに、本機の日時を過去の時刻に戻すと、録画データの上書きが最古のデータから行われません。

# 付録

## ■ 設定項目一覧

### 表示設定

設定項目	値	初期設定値
表示位置	--、1～8	--
情報表示	する／しない	する
シーケンス（表示画面）	4画面／単画面	4画面
シーケンス（表示間隔）	5～60（秒）	10（秒）

### 録画設定

設定項目	値	初期設定値	
カメラ名	任意	--	
録画方法	連続（常時）／スケジュール	連続（常時）	
録画容量節約	しない／する	しない	
スケジュール	曜日	月、火、水、木、金、土、日	日
	開始時間	00:00～24:00（30分単位）	09:00
	終了時間	00:30～翌08:00（30分単位）	19:00

### 再生

設定項目	値	初期設定値
年	--、録画した年	--
月	--、録画した年に順ずる月	--
日	--、録画した年月に順ずる日	--
カメラ選択	--、カメラ名	--
開始時間 - 終了時間	録画した時間の一覧	なし

## カメラ設定 (詳細設定)

設定項目	値	初期設定値
カメラ名	任意	なし
ユーザー名	任意	パナソニック カメラ BB : admin00 i-pro : admin SONY : admin AXIS : root
パスワード	任意	パナソニック カメラ BB : admin11 i-pro : 12345 SONY : admin AXIS : admin11
IP アドレス	任意	なし
サブネットマスク	任意	なし
ゲートウェイ	任意	なし
ポート番号	80, 1024 ~ 65535	80
配信フォーマット	M-JPEG / H.264	M-JPEG
フレームレート	5、10、15、20、25、30	10
画像サイズ	320 × 240, 640 × 360, 640 × 368, 640 × 480, 1280 × 720, 1280 × 960, 1920 × 1080	640 × 480
日時表示	する / しない	する
上下反転	する / しない	しない

## 本体設定

設定項目	値	初期設定値
IP アドレス	任意	192.168.0.2
サブネットマスク	任意	255.255.255.0
ゲートウェイ	任意	192.168.0.1
日時	(設定範囲 2011/1/1 ~ 2030/12/31)	現在日時
管理パスワード	任意	11111

## ■ 故障かな?! と思ったら

修理をご依頼される前に、この表で現象・症状をお確かめください。  
これらの対策をしても直らない時や分からない時、この表以外の現象・症状が起きた時または工事に関係する内容の時は、お買い上げの販売店にご相談ください。

現象・症状	原因・対策	参考頁
電源が入らない	電源プラグがACコンセントに確実に接続されているか、確認してください。	
	付属のACアダプタ、電源ケーブルが、本体に確実に差し込まれているか、確認してください。	
モニターにカメラ画像が表示されない	カメラのレンズキャップが外れているか、確認してください。	
	カメラや接続機器の電源が入っているか、確認してください。	
	ケーブルは正しく接続されているか、確認してください。	
	モニターの輝度調整、コントラスト調整が正しく設定されているか、確認してください。	
画面が欠けて表示される	モニターの表示/領域のぼらつきによるもので、故障ではありません。	
画面がぼやける	カメラのレンズにゴミやほこりが付着していないか、確認してください。	
	カメラのフォーカスがあっているか、確認してください。	42
録画できない	録画設定されているか、確認してください。	22
	スケジュールは正しく設定されているか、確認してください。	23
モニターに表示されるカメラの画像、文字がブレて見える	映している被写体や、接続している HDMI モニターによっては、画像、文字がブレて見えることがありますが、機器仕様によるもので、故障ではありません。	
再生できない	画像が録画されているか、HDD 内に録画された画像があるか、確認してください。	45
	録画したデータの保存されている HDD が接続されているか、HDD の接続と、HDD 内に録画された画像があるか、確認してください。	14
再生操作しても動作しない	極端に時間の短いデータを再生したときなどに再生操作ができなくなることがあります。 再生を一度停止してから、再度再生を行ってください。	
再生画面のカメラ選択でカメラ名ではない値が表示される	本機にて録画を行ったカメラを登録削除していませんか？ 登録削除されたカメラのカメラ名は、該当のカメラの MAC アドレスで表示されます。 本機の仕様であり、異常ではありません。 カメラ選択で MAC アドレスを選択すると、該当の録画データの再生ができます。 カメラの MAC アドレスの確認方法については、お使いのカメラの取扱説明書をお読みください。	
時刻がずれる	内蔵バックアップ電池が充分充電されていない可能性があります。 48 時間以上の連続通電を行い、内蔵のバックアップ電池を充電してください。	
	内蔵バックアップ電池が消耗している可能性があります。 内蔵バックアップ電池の消耗目安は 5 年です（寿命は使用条件によって短くなる場合があります）。	



現象・症状	原因・対策	参考頁
数秒間、録画されていないことがある	お使いのネットワーク環境により、カメラとの接続が不安定になっていないか、確認してください。 ネットワーク環境を見直してください。 また、録画するカメラのフレームレートや画像サイズを下げることで改善することがあります。	28 29
リモコンで操作ができない	乾電池が入っているか、確認してください。	
	乾電池が消耗していないか、確認してください。	
	乾電池の＋と－の向きが間違っていないか、確認してください。	
	本体のリモコン受光部に向けて操作してください。 また、受光部に日光などの強い光が直接当たらないように設置してください。	
リモコンと本体の間に障害物（ラックなどの色つきガラスも含む）などがなければ、確認してください。		
電源ケーブルの被覆が傷んでいる	電源ケーブル・コネクター・電源プラグが傷んでいます。 そのままの状態を使い続けると、感電または火災の原因になります。 直ちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。	
使用中、電源ケーブル・コネクター・電源プラグの一部が熱い		
使用中、電源ケーブルを曲げたり伸ばしたりすると、暖かくなったり、ぬるくなったりする		
パナソニック BB シリーズのカメラにおいて、カメラ設定ができない	カメラの CGI コマンドインターフェース設定を「ブラウザからの設定のみ禁止」、または「設定を許可」に設定してください。 詳しくはカメラの取扱説明書をお読みください。	
長期間電源を抜いた状態にしていたなどで、起動画面で停止してしまい起動しない	リモコンから [POWER] ボタンを押して再起動させてください。 再起動後は本機の現在時刻を再度設定してください。 それでも起動しない場合は、本機の内蔵バックアップ電池の交換が必要です。 販売店までお問い合わせください。	
HDD を接続して、「録画設定」や「再生」が押せる状態になっているのに録画されない	推奨品以外の HDD を接続していないか、確認してください。	54
	HDD が FAT32 でフォーマットされているか、確認してください。	
本機を使って遠隔モニターができない	本機は遠隔モニターには対応していません。 同一セグメント内でご使用ください。	
録画画像に音声がない	本機は画像の録画のみで、音声の録音は致しません。	
画面がずれて表示されたり、はみ出して表示される	お使いのモニターや、モニターとの接続ケーブルが本機に対応されていない可能性があります。 本機に対応のモニターで正しく表示されない場合は、モニターが故障している可能性があります。	12
画面が表示されない	お使いのモニターや、モニターとの接続ケーブルが本機に対応されていない可能性があります。 本機に対応のモニターで正しく表示されない場合は、モニターが故障している可能性があります。	12
再生画像が正しく更新されない	ご使用の環境・設定により、本機の性能を超えたときに、再生画像が正しく表示されない場合があります。カメラの画像サイズや、フレームレートを下げることで改善できます。	28 29

## エラーメッセージと対応方法

エラーメッセージ	原因と対策
表示位置が重複しているカメラがあります もう一度確認して、設定保存を行ってください	同じ表示位置に設定されているカメラが複数ある場合は、設定保存できません。
スケジュールの時間が重複しています もう一度確認して、設定保存を行ってください	同じ時間帯に設定されているスケジュールが複数ある場合は、設定保存できません。
録画データの再生中にエラーが発生したため再生できません	録画データが、上書きにより削除された可能性があります。 上書きされた録画データは再生することはできません。 また本機以外で再生ファイルを操作した場合は正しく再生できなくなる場合があります。 本エラーが多発する場合、HDD が故障している場合があります。 ご使用の環境・設定により、本機の性能を超えたときに、本エラーが表示されることがあります。 カメラの画像サイズや、フレームレートを下げることで改善できます。
カメラ名を空欄にすることはできません カメラ名を入力して、設定保存を行ってください	カメラ名には 1 文字以上設定してください。
登録しようとしたカメラ名は、すでに別のカメラに登録されています カメラ名を変更して、設定保存を行ってください	カメラ名の重複はできません。
カメラのネットワーク設定が正しくありません もう一度確認して、設定保存を行ってください	カメラのネットワーク設定には以下は設定できません。 <b>IP アドレス</b> ・255 を超える値 ・ネットワークアドレス ・ブロードキャストアドレス ・クラス D/クラス E ・ループバックアドレス ・本機の IP アドレスと同じアドレス ・本機のゲートウェイと同じアドレス ・変更対象カメラを除いた、既登録カメラと同じアドレス ・変更対象カメラを除いた、既登録カメラのゲートウェイと同じアドレス ・以下の IP アドレス 192.168.0.10 192.168.0.90 192.168.0.253 0.0.0.0 <b>サブネットマスク</b> ・255 を超える値 ・不正なサブネットマスクの値 ・255.255.255.254 <b>ゲートウェイ</b> ・255 を超える値 ・ネットワークアドレス ・ブロードキャストアドレス ・クラス D/クラス E ・ループバックアドレス ・本機の IP アドレスと同じアドレス ・変更対象カメラを除いた、既登録カメラと同じアドレス ・変更対象カメラを除いた、既登録カメラのゲートウェイと同じアドレス ・変更対象カメラの、IP アドレスと同じアドレス ・変更後カメラ IP アドレスと別ネットワーク ・以下の IP アドレス 192.168.0.10 192.168.0.90 192.168.0.253 0.0.0.0 <b>ポート番号</b> ・80、1024 ~ 65535 以外の値

エラーメッセージ	原因と対策
カメラの設定に失敗しました カメラやHUBの接続を確認して、 もう一度設定保存を行ってください	<p>以下を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カメラの電源が入っていること。</li> <li>・カメラのLANケーブルが接続されていること。</li> <li>・ハブの電源が入っていること。</li> <li>・ハブのLANケーブルが接続されていること。</li> <li>・カメラのユーザー名、パスワードが正しいこと。</li> <li>・カメラがBBで始まる品番の場合は、カメラのCGIコマンドインターフェース設定を「ブラウザからの設定のみ禁止」、または「設定を許可」に設定してください。</li> <li>・変更しようとしたIPアドレスがすでに他の機器で使用されていないこと。</li> <li>・カメラに設定できない値でないこと。</li> </ul> <p>詳しくはカメラの取扱説明書をお読みください。</p>
カメラの登録に失敗しました カメラやHUBの接続を確認して、 もう一度登録を行ってください	<p>以下を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カメラの電源が入っていること。</li> <li>・カメラのLANケーブルが接続されていること。</li> <li>・ハブの電源が入っていること。</li> <li>・ハブのLANケーブルが接続されていること。</li> <li>・カメラのユーザー名、パスワードが正しいこと。</li> <li>・カメラがBBで始まる品番の場合は、カメラのCGIコマンドインターフェース設定を「ブラウザからの設定のみ禁止」、または「設定を許可」に設定してください。</li> </ul>
かんたん設定に失敗しました カメラ設定にてエラーになった カメラを確認してください	<p>以下を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カメラの電源が入っていること。</li> <li>・カメラのLANケーブルが接続されていること。</li> <li>・ハブの電源が入っていること。</li> <li>・ハブのLANケーブルが接続されていること。</li> <li>・カメラが初期化されていること。</li> </ul>
日時設定が正しくありません もう一度確認して、適用を行ってください	<p>日時が使用可能な範囲で設定されていることを確認してください。</p>
ネットワーク設定が正しくありません もう一度確認して、設定保存を行ってください	<p>ネットワーク設定には以下は設定できません。</p> <p><b>IPアドレス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・255を超える値</li> <li>・ネットワークアドレス</li> <li>・ブロードキャストアドレス</li> <li>・クラスD/クラスE</li> <li>・ループバックアドレス</li> <li>・既登録カメラと同じアドレス</li> <li>・以下のIPアドレス <ul style="list-style-type: none"> <li>192.168.0.10</li> <li>192.168.0.90</li> <li>192.168.0.253</li> <li>0.0.0.0</li> </ul> </li> </ul> <p><b>サブネットマスク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・255を超える値</li> <li>・不正なサブネットマスクの値</li> <li>・255.255.255.255</li> <li>・255.255.255.254</li> </ul> <p><b>ゲートウェイ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オクテット単位で255を超える値</li> <li>・ネットワークアドレス</li> <li>・ブロードキャストアドレス</li> <li>・クラスD/クラスE</li> <li>・ループバックアドレス</li> <li>・変更後の本機の別ネットワーク</li> <li>・変更後の本機のIPアドレスと同じアドレス</li> <li>・既登録カメラと同じアドレス</li> <li>・以下のIPアドレス <ul style="list-style-type: none"> <li>0.0.0.0</li> <li>192.168.0.10</li> <li>192.168.0.90</li> <li>192.168.0.253</li> </ul> </li> </ul>

エラーメッセージ	原因と対策
管理パスワードは5桁で入力する必要があります もう一度確認して、設定保存を行ってください	管理パスワードは0～9の数字5桁で入力してください。
カメラ名が重複しています もう一度確認して、設定保存を行ってください	録画するカメラ名に同じカメラを複数登録することはできません。
シーケンス表示間隔設定が正しくありません もう一度確認して、設定保存を行ってください	シーケンス表示間隔設定には 5 ～ 60 の秒数を数値で設定してください。
ユーザー名とパスワードを空欄にすることはできません ユーザー名とパスワードを入力して、設定保存を行ってください	ユーザー名、およびパスワードには 1 文字以上入力してください。
設定データのセーブに失敗しました	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB メモリーが正しく挿入されていること。</li> <li>・ USB メモリーがロックされていないこと。</li> <li>・ 推奨品の USB メモリーを使用していること。</li> </ul>
設定データのロードに失敗しました	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB メモリーが正しく挿入されていること。</li> <li>・ USB メモリーに本機の設定データがあること。</li> <li>・ 推奨品の USB メモリーを使用していること。</li> </ul>
バージョンアップに失敗しました	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB メモリーが正しく挿入されていること。</li> <li>・ USB メモリーに本機のファームウェアがあること。</li> <li>・ 推奨品の USB メモリーを使用していること。</li> <li>・ ファームウェアのコピー先がルートフォルダー直下であること。</li> <li>・ ファームウェアのファイル名が正しいこと。</li> </ul>
管理パスワードが正しくありません	管理パスワードを確認して、正しいパスワードを入力してください。
HDD との通信に失敗しました USB ケーブルの接続や HDD の電源を確認してください	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ HDD が正しく USB 接続されていること。</li> <li>・ HDD の電源が入っていること。</li> <li>・ 推奨品の HDD を使用していること。</li> </ul> <p>本エラーが多発する場合、HDD が故障している場合があります。</p>

## ■ 用語集

用語	意味
FAT32	ファイルシステムの一つです。
H.264	高解像度 (HD) デジタルビデオのための規格です。 H.264規格に準拠した設定でビデオ圧縮した場合、MPEG-2 (DVDの規格) の約半分の容量で作成することができます。
HDD	ハードディスクドライブの略称です。本機では外付け HDD に画像データを録画します。
M-JPEG	動画の録画方式の一つで、各フレームごとの画像を JPEG 圧縮したものを連続して録画しています。
PoEハブ	Power over Ethernet。LAN ケーブルから電源を供給できるハブのことです。
RJ-45	ケーブルをつなぐコネクタ形状の一つです。本機では Ethernet ケーブルを接続するときに使います。
Well-known Port	TCP/IP の主要なプロトコルで使用されているポート番号のことです。

## 仕様

### 基本仕様

#### ■主な定格

登録カメラ台数	最大8台（録画は最大4台） 単画面時：1920x1080/10fps 相当* 4画面時：640x480/120fps 相当*
表示レイアウト単画	単画面 / 4画面 / 4画面 x2 シーケンス / 単画面 x 8 シーケンス
モニター出力端子	HDMI × 1 またはVGA(HD-Dsub 15pin) × 1 択一
ネットワーク	RJ-45 100/1000BASE-T
外部ストレージ端子	USB2.0
動作温度	0℃～35℃
録画日数	特定条件下でカメラ4台×30日分(HDD1TB接続時)
電源	DC19V(ACアダプターAC100～240V 50/60Hz) 35W
寸法	本体 26mm×190mm×150mm（スタンド含まず）
重量	600g（ACアダプター含まず）

※ただし、環境による

#### ■対応カメラ

Panasonic	カメラ BB	BB-HCM100、110、511、515、531、527、547、580、581、701、705、715、735
	i-pro	DG-SP102、SP304V、SP305、NP244、NP304、NP502、NW502S、SF334、SF335、NF282、NF282WD、NF302、NS202A
AXIS		M1011、M1054、M1103、M1104、M1113、M1114、P1311、P1343、P1344、P1346、M3011、M3014、M3203、M3204、P3301、P3304、P3343、P3344、M5013、M5014
SONY		SNC-CH110、120、140、160、180、210、220、240、260、280、SNC-DH110、120、140、160、180、210、220、240、260、280

#### ■推奨品

外付けHDD	バッファロー	[2.0TB] HD-CXT2.0TU2 [1.5TB] HD-CXT1.5TU2 [1.0TB] HD-CXT1.0TU2 [500GB] HD-CXT500U2
PoE ハブ	NETGEAR	[8port4PoE] GS108P [8port8PoE] GS110TP
USB メモリー	サポートサイトをご確認ください。	

最新の推奨品については、サポートサイトをご確認ください。  
サポートサイトについては 55 ページをお読みください。

## ■ 保証とアフターサービス

### 保証書（本書巻末）

- ・保証書は、本書の巻末に「ご購入日・販売店名」などをご記入の上、大切に保管ください。
- ・保証期間は、ご購入日から1年間です。保証書にご購入日の記載がないときは、製造年月日より1年間です。

### 使い方や修理のご相談など

- ・修理に関するご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

## 修理を依頼されるときは

「故障かな?!」と思ったら（48ページ）をご確認ください。  
ご確認後、なお異常があるときは、ご使用をやめて電源を切り、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### ご連絡いただきたい内容

- ・品名：ネットワークカメラモニタリングユニット
- ・型名：YS-1000
- ・お買い上げ日：年月日
- ・故障の状況
- ・使用している周辺機器（カメラ・HDDなど）
- ・ご住所・お名前・電話番号

### ■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。規定に従いまして修理させていただきます。

### ■保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用出来る場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

## お客様ご相談窓口のご案内

サポートサイトのご案内

<http://ybserve.co.jp/aileun/>

お客様ご相談窓口

**☎0120-377-707**

受付時間：月曜～金曜 9:00～17:00（祝祭日等を除く）

携帯・IP電話などフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は以下にご連絡ください。

TEL：045-933-4566

FAX：045-932-4054

## 〈無償修理規定〉

1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にて、無償修理の受付をさせていただきます。
2. 保証期間内でも、次の場合には有償修理となります。
  - (1) 本書の提示がない場合
  - (2) 本書に記入漏れがある場合、または字句が書き換えられた場合
  - (3) 使用上の誤り、他の機器から受けた損害、または特殊な設置環境、不当な修理やシステムの変更・改造による故障・損傷
  - (4) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、公害、異常電圧、定格外の使用電源などによる、故障及び損害
  - (5) ご購入後の設置場所の移動、または落下などによる故障・損害
  - (6) 消耗品の交換費用
3. 故障その他による営業上の機会損失などの補償は致しかねます。
4. 修理の際にお預かりしたデータ、メモリーは喪失することがありますので、あらかじめご了承ください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

## ネットワークカメラ モニタリングユニット保証書

型名 YS-1000	製造番号	
お客様	ふりがな お名前	様 電話
	〒 ご住所	
取り扱い販売店名・住所・電話番号		
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より1年間。ただし、消耗品は除く	



株式会社 ワイ・ビー・エス  
〒224-0057 神奈川県横浜市都筑区川和町268番  
<http://ybserve.co.jp>

©2010-2011 YBS Co.,Ltd.  
NS11000PA1B